



2026

会期中無休

2.21^土 → 4.19^日

●アーティストトーク

日時 / 3月29日(日)13:30-15:00

会場 / 講義室 *聴講無料

講師 / 大角裕二氏 (日本工芸会正会員)

開館時間 / 9:00-17:00 (入館は閉館の30分前まで)

入館料 / 一般630円 (520円) 高大学生320円 (210円)

小中学生150円 (100円)

* () 内は20名以上の団体料金

主催・会場 / 石川県輪島漆芸美術館

共催 / 輪島工芸会・日展輪島会

後援 / 石川県・輪島市・輪島漆器商工業協同組合

第29回
飛翔する
輪島の
漆芸作家たち
全国展入選作品

(写真上から) 高名 秀人光《潮行く》(部分) 2024年 第11回日展
水尻 清甫《沈金箱「波の華」》2024年 第41回日本伝統漆芸展 MOA美術館賞
大角 裕二《時絵六角箱「夕潮」》2024年 第71回日本伝統工芸展

Wajima Museum of Urushi Art
石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地
TEL 0768-22-9788
<https://www.art.city.wajima.ishikawa.jp/>

第29回

飛翔する

輪島の

漆芸作家たち

全国展入選作品



1



2



3



4



5



6

1. 西 勝廣《沈金箱「郷里」》2024年 第71回日本伝統工芸展 / 2. 後藤千佳子《沈金丸箱「清ら」》2024年 第41回日本伝統漆芸展 / 3. 荒川 莉沙《乾漆蒔絵合子「夕影」》2024年 第42回日本伝統漆芸展 / 4. 塩多 淳次《乾漆盛器「怒濤」》2024年 第41回日本伝統漆芸展 / 5. 山元 健司《凍てつく日》2024年 第62回日本現代工芸美術展(写真提供: 一般社団法人現代工芸美術家協会) / 6. 西端 良雄《楓矢羽筋盛鉢》2024年 第71回日本伝統工芸展

輪島市在住の漆芸作家による近作を一堂に会する本展覧会は、令和6年能登半島地震を経て3年ぶりの開催となり、今回は令和4・5・6年度の対象展覧会に入選を遂げた、発災当時の在住作家による作品展示を行います。
漆の里と呼ぶにふさわしい輪島の漆芸作家の活躍は、昭和4年(1929) 第10回帝国美術院展覧会に2人の作家が入選を果たした後の、先人たちの目覚ましい功績の数々を基盤とし連綿と受け継がれてきたものです。日展や日本伝統工芸展をはじめとする公募展には、現代にいたるまで重鎮から新進まで多くの作家が挑み、自らの創造の理念を世に問い続けています。会派を越えて多様に展開する美と卓越した技をご覧ください。

出品作家

(五十音順)

秋山 保彦	大角 裕二	小森 邦衛
荒川 莉沙	金森 希美	坂下 好晴
内島 一郎	菅野 ユキ江	坂本 康則
内野 薫	木谷 陽子	塩多 淳次
内野 都	後藤 千佳子	清水 康志
浦出 勝彦	小西 紋野	鈴谷 昇洋志

角 康二	西 勝廣	水尻 清甫
高名 秀人光	西端 良雄	山岸 一男
田中 貴司	前 史雄	山元 健司
田中 義光	前田 安孝	米本 有希
寺西 松太	水尻 幸太	
中室 惣一郎	水尻 里見	

関連事業

アーティストトーク

作品の制作工程の紹介を交えたトークイベントを開催します。

日 時 / 3月29日(日)

13:30-15:00

会 場 / 講義室

講 師 / 大角裕二氏

(日本工芸会正会員)

出品作家の作品販売

会期中、出品作家の作品をミュージアムショップで特別販売いたします。お気軽にお立ち寄りください。



Wajima Museum of Urushi Art 石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地
TEL 0768-22-9788 <https://art.city.wajima.ishikawa.jp/>

- のと里山空港から 車(約30分)
- 金沢駅から 北鉄バス輪島特急線を利用(道の駅・輪島ふらっと訪夢 輪島駅前まで約3時間)
- 金沢市内から 車でのと里山海道を利用(約2時間)
- 道の駅・輪島ふらっと訪夢 輪島駅前から 徒歩(約25分)

